

2020年6月23日

株式会社広域高速ネット二九六  
東日本電信電話株式会社 千葉事業部

通信設備の不安全状態解消のために業務提携を締結  
～ 重要インフラとしての高い安定性と信頼性確保をめざします ～

株式会社広域高速ネット二九六（代表取締役社長 藤本 光弘 以下、「ケーブルネット 296」）と東日本電信電話株式会社 千葉事業部（取締役千葉事業部長 境 麻千子 以下、「NTT東日本」）は、引き込み線や通信ケーブル等の垂れ下がりや切断等、通信設備の「不安全状態解消」に対する業務において提携いたしました。

1. 概要

(1) 提携内容

ケーブルネット 296、及びNTT東日本の各々が管理する通信設備において、各事業者が不安全状態回避を目的とした一時改修措置を実施し、通信設備を管理する事業者に対して、発生場所と措置内容の情報共有を行います。一時改修措置ができない場合においても、発生場所と不安全状態の情報共有を行います。

【参考】提携内容（イメージ）

【これまで】各事業者で不安全設備を解消（自己解決）

【今後】相互に不安全設備を解消（実施場所・措置内容を情報共有）



(2) 提携エリア

千葉市（花見川区、若葉区、緑区）・四街道市

(3) 提携期間

2020年7月1日（水）～2021年3月31日（水） ※予定

## 2.各社における取組内容

### (1) ケーブルネット 296

ケーブルネット 296 は、通信サービス品質の維持向上のため、電気通信設備の巡視点検・是正工事やインターネット・電話の端末機器の異常の兆候を監視、障害を未然に防止するなどの取り組みを実施してまいりました。この度、N T T 東日本と提携し、特に台風等の自然災害の際に多く発生する引込線・通信ケーブルの切断・垂れ下がりといった通信設備の不安全状態の早期発見・解消に協力して取り組んでまいります。

地域密着企業として「生活に必要不可欠なサービスを提供する企業として、安心してお使いいただきたい」をテーマに、地域の皆さまに貢献してまいります。

### (2) N T T 東日本

N T T 東日本は、従来から電気通信設備の保守業務（点検・改修）を定期的を実施し保全に努めており、通信サービス品質の維持向上に継続して取り組んできましたが、より安定的な通信サービスのご提供に向けて、この度、ケーブルネット 296 と提携し、引込線や通信ケーブルの切断・垂れ下がり等、不安全な状態となった通信設備の早期発見・解消強化に向けて協力して取り組んでまいります。

これからも、常に高品質で安定した通信サービスをご提供し、いつでも・どこでも・だれとでもつながる安心・安全なコミュニケーションの実現に向けた「つなぐ」使命を「つよく」自覚して行動し、不断の取り組みを強化してまいります。

### (参考)

お客さまからも地域の通信設備の異常や劣化・損傷等についての情報提供をいただけるよう、N T T 東日本故障受付にて、電話や Web での不安全設備に関わる受付を行っております。

#### ・電 話

0120-444-113

#### ・Web113（不安全設備 Web 受付）U R L / Q R コード

[https://web113.ntt-east.co.jp/safety\\_report/](https://web113.ntt-east.co.jp/safety_report/)



※24 時間受付しておりますが、平日 9 時～17 時の時間帯以外につきましては、原則翌営業日以降のご対応とさせていただきます。

※年末年始（12 月 27 日～1 月 5 日）においても受付はしておりますが、対応は 1 月 6 日以降とさせていただきます。